

1. 事業目標達成状況の評価年月日		平成28年8月31日			
2. 地区名		ふなくら　じ　け　い　ち　ば　す　ぐ　さ　か　よ　こ　ど　い　お　お　の　さ　か　も　と　の　だ　ふ　た　ま　つ 船嶺地区(寺家、市場、直坂、横樋、大野、坂本、野田、二松、 まんがんじ　まつのも 万願寺、松野集落)			
3. 評価者		富山市			
4. 事業目標達成状況の評価		(上段) : 計画 下段 : 実績			
事業 目標	指標	事業前	平成27年度		備考
	舟倉用水見学会参加者数(隔年開催)(人)		(30)		
		30	55		
	維持管理活動の参加者数(人)		(100)		
		100	103		
平成27 年度	農村資源保全推進対策	<p>(1)農村資源の保全・継承に向けた活動計画づくり 船嶺地区において賦存する農村資源を保全・継承するため、農村の歴史や伝統技術の調査、農村資源を活用した価値向上の取り組み、舟倉用水の保全管理、地域ごとの用水利用のあり方について計画づくりが行われ、この方針により舟倉用水の管理が行われることとなった。</p> <p>(2)活動計画づくりに基づく農村の歴史や伝統技術等の調査・分析及びこれらの情報発信 舟倉用水開削200年の歴史をまとめた「舟倉用水200年史」を作成し、疏水100選に選ばれた本用水の先人の記録やその後行われた改修の全容について関係先に配布し、情報発信した。また一般向けのリーフレットを作成発行した。 このPRにより舟倉用水に関心をもつ人が増え、管理の協力が期待できる。</p>			
事業全体 の評価	全体 総評	<p>1年目の目標は100%以上達成され、 ①舟倉用水の歴史を知ることで、先人の苦労を思い起こすとともに用水の大切さを知り、今後の管理の重要性が再認識された。 ②一般の者に広く舟倉用水の歴史が認識された。 ③地区ごとの用水の利用についての考え方の相違を知り、利用のコンセンサスが図られた。 これらから舟倉用水の管理への参加や協力が広く期待できることとなった。</p>			

活動狀況寫真

用水見学会



維持管理活動

